

I 第9回WGの意見等報告について

2014年10月21日

輸出入・港湾関連情報処理センター(株)



1. 第9回WGにおける意見等報告（航空）－①

項番	議題	項目	意見・要望等	検討内容（回答）
1	資料2	納期限延長におけるリアルタイム口座対応について	（委員意見）（航空 通関・物流等WG委員） 提案どおり対応しないことについて特段懸念なし。	提案どおり納期限延長におけるリアルタイム口座対応については実施しないこととします。
2	資料3	通関士審査業務の新設について	（委員意見）（航空 通関・物流等WG委員） 現状の通関士による申告業務の実施には影響がなく、任意業務となることから、特段の懸念はありません。	業務フローにつきましては、ご意見の内容を踏まえ、詳細化したものを今後WGで提示させていただきます。
			（委員意見）（航空 通関・物流等WG委員） 新設の「通関士審査内容呼び出し」の結果、「審査OK」「審査NG」に分かれると思いますが、それぞれ審査結果を示すフラグは立つような仕様になっているのでしょうか。 ほとんどの通関業者がそうだと思いますが、時間帯に関係なく通関担当者による書類作成（事項登録）→社内審査→申告という流れになっています。審査でNGとなったものが情報訂正後再審査に回ることを考えると情報訂正の際にNGフラグを消す、もしくは再審査準備完了のようなフラグを持たせていただいたほうが各社の社内フローと一致させやすいのではないかと考えます。 この件については詳細フローはさらに詰めていただくことを希望します。	
			（委員意見）（海上 通関WG委員） A. 申告後／申告前のどちらにおいても訂正は通関業の営業所のコード（通関士のコードではなく）での申告ができるようにして欲しい。 B. 貨物が蔵置されていなくてもCCAが可能にして欲しい。逆に蔵置されていない状態でCCAができないと意味が無い。	
3	資料4	1MAWBあたりのHAWB件数の拡大（輸出・輸入）について	（委員意見）（航空 通関・物流等WG委員） 5,000件へのリクエスト自体が2年以上前の実情を踏まえたものであり、すでに不足することが懸念されています。4年後以降の物流実態を想定し設計する必要があると思われます。特に、近年B to C貨物が顕著な増加傾向にあり、貨物の小口化（イコール件数の増加）への対応は急務と考えられます。	提案どおり拡張する方向で進めさせていただきます。なお、拡張件数については、ご意見を踏まえたうえ検討を進めていきたいと考えます。
4	資料5	見本持出し関連業務の見直しについて（管理資料）	意見無し	提案どおり実施する方向で進めさせていただきます。
5	資料6	現行プログラム変更要望の次期対応について 新規 区分1 : 航空・海上 区分 : 通関 要望元 : 海上WG委員 業務コード: I D A	（要望）（関係団体） 輸入承認証等における入力箇所が5つまでなので、10ぐらいに増やしてほしい。 <理由> 暫8の番号等、1件で多くの入力を要することがあるので、現行の倍くらいはあった方が便利である。	「輸出入申告における入出力項目見直し」において検討することとしております。

1. 第9回WGにおける意見等報告（航空）－②

項番	議題	項目	意見・要望等	検討内容（回答）
6	資料6	項番 : 9 区分1 : 航空・海上 区分 : 管理資料 要望元 : 事務所個別 業務コード : - 検討要否 : ×	<p>(要望内容)</p> <p>リアルタイム口座帳票要否（URK）において、出力要と設定すると全ての荷主の帳票が出力されてしまうため、荷主により出力要否が選択できる設定を設けてほしい。また、リアルタイム口座帳票を再出力（ROT）の対象としてほしい。さらに出力先にNACCS参加の荷主も追加してほしい。</p> <p>(意見) (関係団体)</p> <p>現行プログラム変更要望の次期対応について、項番9のリアルタイム口座帳票要否登録（URK）に関して出力設定に関する設定を新規機能として検討しない事となっていますが、通関業者が立替えをしている全ての荷主の帳票が必要無いのであれば問題がないが、一社でも帳票が必要になれば帳票要求せざるを得ない。この場合に、必要の無い荷主の帳票が出力されてしまいます。（帳票ペーパーが無駄となりペーパーレス化に反している。）荷主が必要としない帳票を出力しない方法を再度検討していただきたい。</p>	<p>プログラム変更に関するご意見のため、資料6「現行プログラム変更要望の次期対応」で説明させていただきます。</p>
7	資料6	項番 : 49、68 区分1 : 航空・海上 区分 : 通関 要望元 : 事務所個別 業務コード : IDA 検討要否 : ○	<p>(要望内容)</p> <p>項番49：担保の適用日は、申告予定日としてほしい。 項番68：輸入申告事項登録について、包括保険登録番号は適用日に関わらず、入力出来る様にして欲しい。</p> <p>(意見) (関係団体)</p> <p>項番49担保の適用日、項番68包括保険の適用日等適用日にならないと入力できないものがある他に法改正で変更となるH.Sコード、税率等これらを適用日以前でも入力できるように改善をお願いします。現在は適用日になるまではIDA業務で確実な書類作成ができないため適用日当日の書類作成が輻輳する現象がある。又適用日以前の場合は、輸入予備申告を実施することができない。</p>	<p>プログラム変更に関するご意見のため、資料6「現行プログラム変更要望の次期対応」で説明させていただきます。</p>
8	資料6	項番 : 56 区分1 : 航空・海上 区分 : 通関 要望元 : 東京通関業会 業務コード : IDA 検討要否 : ▲	<p>(要望内容)</p> <p>入港日が必須項目となっているが、航空システムで可能となっているように、ブランクにして申告できるようにしてほしい。</p> <p>(検討状況)</p> <ul style="list-style-type: none"> 仕様確認後に検討可否を決定する Seaは、基本的にIDA時点で必須（郵便物除く）。ただし、貨物情報からの補完は可能となっている。 具体的にどのような場合を想定しているか確認。 <p>(意見) (関係団体)</p> <p>輸入予備申告を行い審査終了になっていても、本船の入港が天候等の都合で変更になった場合には都度、税関へ入港日の変更連絡を行い訂正業務（IDD）を実施します。その後、税関が再度審査終了を実施しています。 入港日の項目がなければこのような訂正業務は発生しないと思います。 入港日の項目が省略できないのであれば入力項目とはせず輸入本申告をすれば入港日を自動的取り込むように改善できないか。</p>	<p>プログラム変更に関するご意見のため、資料6「現行プログラム変更要望の次期対応」で説明させていただきます。</p>

1. 第9回WGにおける意見等報告（航空）－③

項番	議題	項目	意見・要望等	検討内容（回答）
9	資料5	項番 : 61、62 区分1 : 航空・海上 区分 : 通関 要望元 : 日海貨 業務コード : I D A 検討要否 : X	<p>(要望内容) FOB、C&I、C&F、CIF以外はNACCSで自動計算されないため、その他の価格条件（FCA、CPT、CIP、EXW、CFR等）も自動計算出来る様にして欲しい。</p> <p>(意見)（関係団体） 検討しないとの回答ですが、インボイス通りに記載するのが本来姿だと思います。FOB、CIF、C&I、C&F、CIF以外の建値も入力と自動計算を可能とするシステムの改善をお願い致します。</p> <p>(要望)（関係団体） C&Fに関しては少数派、中国でも6割がCFR表記となっている。今後はC&FはCFRの一本化で良いかと思われる。</p>	プログラム変更に関するご意見のため、資料6「現行プログラム変更要望の次期対応」で説明させていただきます。
10	資料5	項番 : 88 区分1 : 航空・海上 区分 : 通関 要望元 : 日海貨 業務コード : M O A 検討要否 : X	<p>(要望内容) MOA業務の履歴が参照出来ないので、整理番号を入力するとMOA関連業務の履歴が見れるようにしてほしい。</p> <p>(検討状況) 要望内容確認後検討可否決定。海貨業からの要望であるが、WGにて通関の意見を確認。 → 特段の意見もないことから検討しないこととする。</p> <p>(委員意見)（海上 物流等WG委員） 他港や他業者が輸出申告して撤回や取止めしていた場合、同車両のMOTASが不突合になり、輸出許可できないが、撤回や取止めしていた事実は荷主に調べてもらわないとわからない。MOTAS登録履歴があることをMOAを送信した際に、エラー表示されるようにできないか？</p>	プログラム変更に関するご意見のため、資料6「現行プログラム変更要望の次期対応」で説明させていただきます。
11	資料5	項番 : 89 区分1 : 航空・海上 区分 : 通関 要望元 : 日海貨 業務コード : M O A 検討要否 : X	<p>(要望内容) MOA業務に抹消上の整理番号・車体番号を入力する際、以前のNACCSと同様に、入力した順番で登録できるようにしてほしい。</p> <p>(検討状況) 要望内容確認後検討可否決定。海貨業からの要望であるが、WGにて通関の意見を確認。 → 特段の意見もないことから検討しないこととする。</p> <p>(委員意見)（海上 物流等WG委員） 1申告で複数の車両がある場合、インボイス記載の順番でMOA登録しているが許可書では整理番号順に変わって見づらい。</p>	プログラム変更に関するご意見のため、資料6「現行プログラム変更要望の次期対応」で説明させていただきます。
12	資料5	項番 : 91 区分1 : 航空・海上 区分 : 通関 要望元 : 日海貨 業務コード : M O A 検討要否 : X	<p>(要望内容) 入力後、出力コードSMOAに番号が入らないため、出力したものにMOTSの番号が記載されたものが出力されるようにしてほしい。</p> <p>(検討状況) 要望内容確認後検討可否決定。海貨業からの要望であるが、WGにて通関の意見を確認。 → 特段の意見もないことから検討しないこととする。</p> <p>(委員意見)（海上 物流等WG委員） 出力して紙面でチェックを基本としているため、MOA画面を出力した場合、紙面にMOTAS番号があるとありがたい。</p>	プログラム変更に関するご意見のため、資料6「現行プログラム変更要望の次期対応」で説明させていただきます。

1. 第9回WGにおける意見等報告（航空）－④

項番	議題	項目	意見・要望等	検討内容（回答）
13	資料6	項番 : 103 区分1 : 航空・海上 区分 : 通関 要望元 : 海上WG委員 業務コード : I I E 検討要否 : △	(現状) 現行の「I I E」画面においては社名及び住所が英文のみで表示される。英文表示の場合、「社名」が同一である輸出入者が数多く存在しており、正しい輸出入者を特定するのに時間がかかる。業协会会员の中には、これまでに英文社名が同一であったために、誤って同名他社で申告してしまったケースがある。（「I I E」の検索の際には住所での確認を行うものの、本社の住所で登録されているケースがほとんどのため、工場や支店からの申告依頼の場合には表示されている住所は参考にならず、社名での確認が中心となる。） (要望内容) 「I I E」画面の社名及び住所の表示を英文と和文を併記して、正しい輸出入者名・住所をSpeedyに検索できるようにしてほしい。 (検討状況) 輸出入者情報照会（I I E）の和文表示については、対応方法を今後検討することとしたい。 (委員意見)（海上 通関WG委員） I I Eの和文等のプロ変が難しいようであればN A C C S掲示板に掲載されている輸出入者コードをN A C C S利用者の掲示板ではなく、通常の誰でも閲覧できるN A C C S掲示板で見ることができるようにして欲しい。通関ではない営業部門が見ることができるので通関に渡す情報が営業で正確に取れ、正しい申告につながる。	プログラム変更に関するご意見のため、資料6「現行プログラム変更要望の次期対応」で説明させていただきます。
14	資料6	項番 : 12 区分1 : 航空 区分 : 貨物 要望元 : J A F A 業務コード : H D F 検討要否 : ×	(要望内容) 処理区分をMAWB単位にして呼び出した際、HDF01業務の画面にて処理識別の欄に処理対象外の「X」がデフォルトで入力されているが、空白にしてほしい。 (委員意見)（航空 通関・物流等WG委員） ○多数を選択→処理する場合のプログラムの動きについて HDFに限らず、パッケージソフト上で同様の処理がある場合はボタン操作で「全選択/全クリア」を切り替えられるようにしていただきたいと思います。自社システム上では個社のオプションで良いと思いますが、SimGateのような疑似N A C C Sパッケージは本体のパッケージソフトの作りにかかなり影響されますので、本体のほうでご対応いただくようお願いいたします。 合わせて、システムコマンドの意味（C）や「P」や「X」を入力→送信した後の動きについてもシステムで統一していただくようお願いいたします。	プログラム変更に関するご意見のため、資料6「現行プログラム変更要望の次期対応」で説明させていただきます。
15	資料6	新規 区分1 : 航空・海上 区分 : 通関 要望元 : 神戸通関業会 業務コード : I D I ・ I E S	(要望)（関係団体） 現行一つの申告官署毎に申告等一覧照会することになっているが、複数の官署をまとめて照会できるようにしてほしい。	プログラム変更に関するご意見のため、資料6「現行プログラム変更要望の次期対応」で説明させていただきます。
16	資料6	新規 区分1 : 航空・海上 区分 : 通関 要望元 : 神戸通関業会 業務コード : I D A	(要望)（関係団体） B P扱いの輸入申告入力控えを審査する際に、担保番号の入力の有無を何らかの方法で審査できるようにしてほしい。	プログラム変更に関するご意見のため、資料6「現行プログラム変更要望の次期対応」で説明させていただきます。
17	資料6	新規 区分1 : 航空・海上 区分 : 通関 要望元 : 海上WG委員 業務コード : E A A , E A C	(委員要望)（海上 通関WG委員） 許可後訂正の控で出力される項目が少ない。現在は記事欄に入れているので、出力される項目を増やして欲しい。 また、出港後の輸出許可後訂正でH Y Sで現行対応している。受理確認情報があるが申請者名等が出るのみで中身が全くわからない。他の新しい業務でできないか？無理であれば記事欄等を大きく取って頂いて内容を入力できないか？	プログラム変更に関するご意見のため、資料6「現行プログラム変更要望の次期対応」で説明させていただきます。

1. 第9回WGにおける意見等報告（航空）－⑤

項番	議題	項目	意見・要望等	検討内容（回答）
18	資料6	<p>新規 区分1 : 航空・海上 区分 : 通関 要望元 : 海上WG委員 業務コード : -</p>	<p>(委員要望) (海上 通関WG委員) 現行の少額申告ではH S 9桁入力ができるようになっているが、9桁入力しようとするとならなくなる。(4桁入力は可能)「申告官署の自由化」により、他税関にも申告が可能になると、少額の場合がH S入力が必要になる。また「I V A」が利用されるようになることを考えると、H S 9桁を入力すれば(大額と同様に)少額の品名欄にタリフの品名が表示されるようにしてほしい。 電子化になっても少額の品名入力だけが手入力として残ることになり事務の簡素化を阻害する。</p>	<p>プログラム変更に関するご意見のため、資料6「現行プログラム変更要望の次期対応」で説明させていただきます。</p>
19	資料6	<p>新規 区分1 : 航空・海上 区分 : 通関 要望元 : 日海貨 業務コード : -</p>	<p>(要望) (関係団体) 申告(搬入時自動起動)に係る要望。エラーを通関業者に通知してほしい。 (現状) 輸出の搬入確認と、申告(搬入時自動起動)の荷姿が違うと申告がかからないままで放置される。通関業者の申告(搬入時自動起動)が先に登録されて倉庫がその後に搬入確認を登録した場合に発生。</p>	<p>プログラム変更に関するご意見のため、資料6「現行プログラム変更要望の次期対応」で説明させていただきます。</p>
20	資料6	<p>新規 区分1 : 航空・海上 区分 : 通関 要望元 : 神戸通関業会 業務コード : I D A I D A 01 E D A E D A 01</p>	<p>(要望) (関係団体) 繰り返し部に、選択繰り返し行の挿入できる機能を追加してほしい。 (現状) 繰り返し部が複数欄入力している場合に訂正が発生し、その訂正が複数欄の途中の欄(繰り返し行)を削除しなければならない場合には編集(E)⇒画面クリア(D)⇒選択繰り返し行クリア(L)という手順で現在は実施可能ですが、追加の欄(繰り返し行)が発生した場合で複数欄の途中にその追加欄(繰り返し行)を挿入したい場合に実施可能な機能が存在しないため、現在は、例えば既に1欄から10欄まで入力されている途中の2欄目に追加欄(繰り返し行)を挿入しなければならないことが発生した場合には、2欄目をクリアにしなければ追加欄(繰り返し行)のデータ入力できないため、既に入力されている2欄目から10欄目までのデータを3欄目から11欄目までに入力し直す手間が発生する。この手間を省くことで訂正を素早く行うことができる。新たに選択繰り返し行の挿入という機能をもうけてこの機能を実施すれば選択した繰り返し行以降のデータがそれ以降の繰り返し行に移行され選択した繰り返し行がクリアになりデータ入力可能な状態になるようにしてほしい。</p>	<p>プログラム変更に関するご意見のため、資料6「現行プログラム変更要望の次期対応」で説明させていただきます。</p>
21	資料6	<p>新規 区分1 : 航空・海上 区分 : 通関 要望元 : 日海貨 業務コード : M O A</p>	<p>(要望) (関係団体) 陸運局発行の輸出整理番号と車両特定番号を入力した際に、両方の情報が不一致の場合はエラー表示が出るようにしてほしい。 <理由> 現行では車両特定番号のタイプミスをした場合(例えば数字の0と英字のOの入力ミス)でも輸出申告が出来てしまうが、税関の確認時までタイプミスをしたことがわからないため。税関と陸運局の端末では入力情報が正しく反映されているのに、通関業者側は端末にて正しく入力されているかどうかかわからないというのはおかしい。</p>	<p>プログラム変更に関するご意見のため、資料6「現行プログラム変更要望の次期対応」で説明させていただきます。</p>